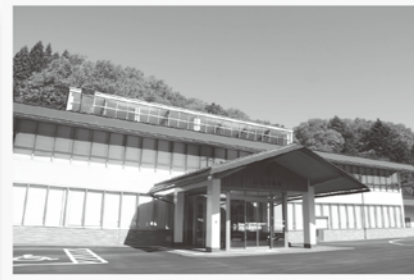


5 生活環境(安心して生活できる快適な環境をめざす)

		H30当初要求/26億4,614万円 全体に占める割合/29.5%	
基本 施策	①定住の促進	主 な 事 業	定住促進対策事業 ・定住相談件数400件、U I ターン者53人を目標として定住推進 ・定住相談体制整備、定住情報発信、各種定住助成金
	②生活基盤の整備		定住促進賃貸住宅整備、定住住宅用地確保 ・野萱医師住宅の用途変更による定住者向け住宅確保(新規) 人材確保支援センター運営事業 ・求職者の募集、無料職業紹介所による求職者の職業マッチング
	③消防・防災対策の充実		情報通信基盤整備事業 ・総務省の補助金を活用して超高速情報通信網(光ケーブル)を整備(新規) ※平成29年度国の補正予算による前倒しの可能性あり
	④防犯・交通安全の充実		携帯電話エリア整備事業 ・携帯電話不感地域の解消のために、基地局と伝送路を整備(新規) 公営住宅建設事業 ・衣掛団地新築工事 消防設備整備事業 ・老朽化した消防車両を更新 防災行政無線臨時管理費 ・防災行政無線の屋外スピーカーを増設し、情報伝達体制を強化 町道改良事業、町営バス運行、除雪費、上下水道管理費、地籍調査、防犯灯管理など

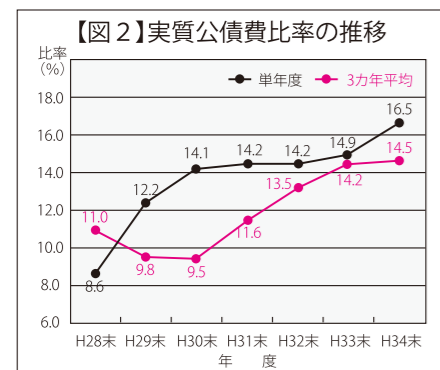
6 自然環境(豊かな自然を守り活かす)

		H30当初要求/2億3,299万円 全体に占める割合/2.6%	
基本 施策	①自然環境の保全	主 な 事 業	新エネルギービジョン推進事業 ・太陽光発電、ウッドボイラー設備整備に対する補助
	②地球温暖化防止対策の推進		地球温暖化対策推進事業 ・地球温暖化防止対策を推進する国民運動「COOL CHOICE」に基づいた普及啓発活動 造林事業、木質バイオマス推進事業、ごみ・尿処理負担金

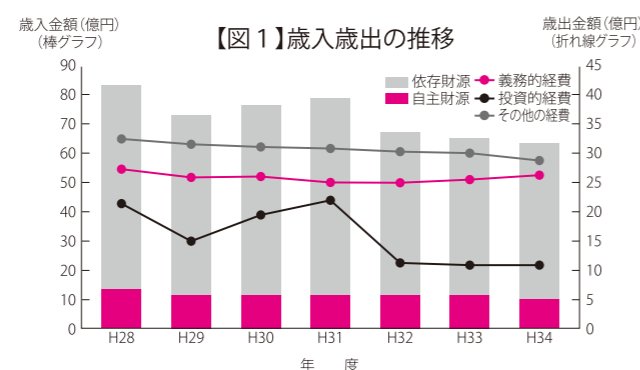


7 その他

		H30当初要求/22億9,267万円 全体に占める割合/25.5%	
基本 施策	①公債費	合 計	
	②人件費等		
	③災害復旧・選挙		
	④庁舎等施設管理費等【庁舎管理費、町有施設管理費、予備費など】		
		H30当初要求/89億7,390万円	



これまでの繰上償還の効果で公債費(借金の返済額)が減少したことにより、平成29年度、30年度は3カ年平均でも10%を切る値となっています。平成31年度以降は上昇していく見込みですが、18%を超えない水準で推移する見込みです。今後も3カ年平均で18%を超えない健全な財政運営を進めます。



依存財源の多くを占める地方交付税が、町合併による特例期間が終了するため平成27年度から平成31年度まで段階的に減少していきま。歳出では、投資的経費に平成30年度、31年度に超高速情報通信網(光)の整備を見込んだため、前年度から大きく増加しています。

将来の財政運営(H28~H34の7年間)について、平成34年度までの歳入歳出の推移【図1】と実質公債費比率の推移【図2】は次のとおりです。

平成30年度一般会計  
当初予算要求状況

本町では、「飯南町総合振興計画」に示した10年後のまちの将来像、「笑顔あふれるまち」の実現を目指して、各施策を進めています。平成30年度の当初予算編成にあたっては、この総合振興計画を基本として、あわせて地方創生の核となる計画「飯南町総合戦略」の基本目標、①若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、②飯南町への新しいひとの流れをつくる、③飯南町でいきいき暮らせる「しごと」をつくる、④安心・快適に暮らせる「まち」をつくるを重点に置き、予算編成を進めています。

予算要求総額は89億7390万円となり、前年度当初予算75億2168万円から大きく増加しています。今後は、歳出の要求内容を精査するとともに、国の地方財政計画に基づく交付税歳入額等の見直しを行います。そして、歳入歳出が収支均衡となるよう調整した予算案を3月定例議会へ提出します。

当初予算の要求状況を、総合振興計画の政策分野ごとに分類し紹介します。

1 自治・協働(住民が主役の協働のまちづくりを進める)

		H30当初要求/9億7,313万円 全体に占める割合/10.8%	
基本 施策	①住民主体のまちづくりの推進	主 な 事 業	来島拠点複合施設整備事業 ・来島拠点複合施設の詳細設計、敷地造成に着手(新規)
	②協働のまちづくりの推進		小さな拠点づくり推進事業 ・町内全自治区で集落実態調査を実施(拡充)
	③健全で効率的な行政運営の推進		・住みよい地域実践活動事業補助金
	④職員資質の向上		地域おこし協力隊活動事業、集落支援員活動事業、町広報誌の発行など
	⑤小さな拠点の形成		

2 教育・文化・子育て(飯南から世界を舞台に活躍できる人材を育てる)

		H30当初要求/6億2,961万円 全体に占める割合/7.0%	
基本 施策	①子育てしやすい環境づくり	主 な 事 業	保育所共通臨時管理費 ・産休明け保育開始のための施設整備(新規)
	②保小中校が連携した学校教育の充実		保育士確保対策事業 ・保育士確保のための就学助成、就職助成(新規)
	③地域で育む教育環境づくり		教育魅力化推進事業、学習支援館運営事業、スクールバス運行、公民館運営協議会補助金、出会い創出事業、子ども・子育て支援対策事業、町立保育所業務委託、子ども等医療費助成事業など
	④生涯学習の充実		
	⑤平等に暮らせる社会づくり		

3 産業(誇れる産業を創出し、飯南町のブランド力を高める)

		H30当初要求/9億8,128万円 全体に占める割合/10.9%	
基本 施策	①飯南ブランドの構築	主 な 事 業	ふるさと応援寄附促進事業 ・平成30年度の目標額を1億円とし、返礼品による地場産業の振興と飯南町の魅力を発信
	②農林業の振興		森林活用地方創生推進事業 ・地域内の森林資源の実態調査、市場調査、商品開発、先進地視察(新規) ・将来的には、民間事業者と連携した地域商社の設立による事業化めざす
	③観光の振興		農業生産基盤の整備 ・中山間地域総合整備事業、水利施設等保全高度化事業(新規)による基盤整備事業の推進 農産物6次産業化支援事業/町内農産物の加工品の品質向上のための施設整備を支援(新規) ・学校給食など地産地消につながる仕組みづくり リースハウス団地整備事業/新規就農者が取り組む園芸作物生産施設の初期投資の軽減 農作物鳥獣被害防止事業、園芸振興対策事業、売れる米づくり事業、優良牛確保対策、創業支援事業、各種観光交流施設の指定管理など
	④商工業の振興		

4 保健・福祉(地域の力で全ての町民の健康と長寿をめざす)

		H30当初要求/12億1,808万円 全体に占める割合/13.6%	
基本 施策	①健康づくりの推進	主 な 事 業	医療従事者確保対策事業 ・医療、介護、福祉従事者確保のための就学助成、就職助成
	②地域医療の充実		各種健診・予防接種、国保・後期高齢者医療、病院事業運営費、社会福祉協議会補助金、老人保護措置費、生活扶助、障がい者支援など
	③地域福祉の充実		
	④高齢者などにやさしい環境づくり		

※記載の内容は、予算要求段階のもので、今後、内容や金額が変更となる事業もあります。